

**【リスペリドン錠 2 m g「NP」】
安定性試験に関する資料**

日本ケミファ株式会社

リスペリドン錠2mg「NP」の安定性(加速試験)に関する資料

ニプロファーマ株式会社

試験実施部門
ニプロ(株) 医薬品研究所

検体形態
PTP包装:ピロー包装なし / 紙箱なし
バラ包装:ポリエチレン瓶

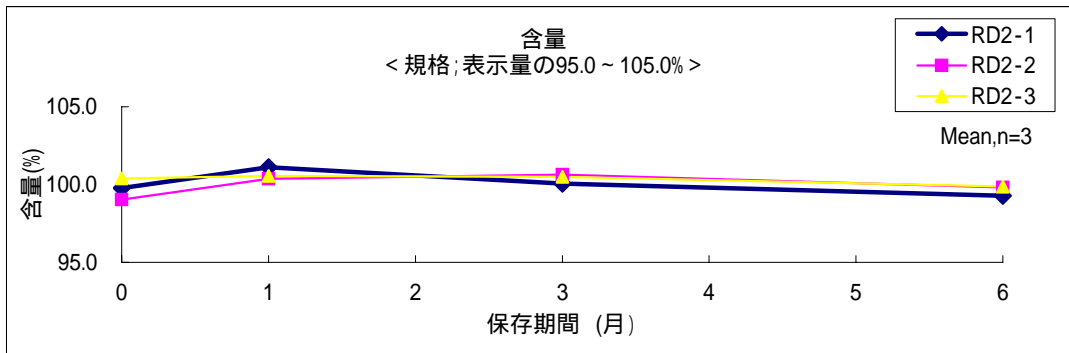
試験検体
下記3ロットを試験検体とした。
製造番号:RD2-1
RD2-2
RD2-3

保存条件及び保存期間
保存条件:40 ± 1 / 75%RH ± 5%RH
保存期間:6ヵ月
保存包装形態:「 検体形態」に示す形態で保存

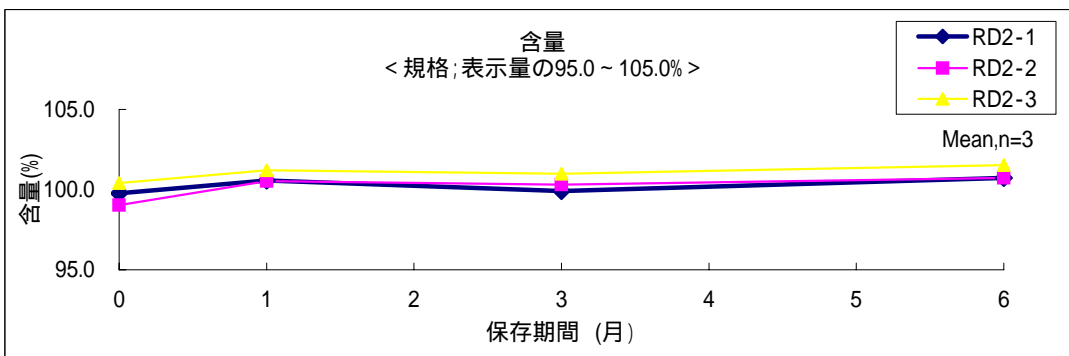
評価
試験項目:性状、確認試験、溶出性、含量、純度試験の5項目の試験により製品品質の安定性を評価
試験時期:開始時から6ヵ月目まで

試験結果

PTP包装



バラ包装



以下の試験項目については、各包装、各ロット共に下記の結果であった。

試験項目	規格	繰返回数 又は試料数	保存期間			
			開始時	1か月後	3か月後	6か月後
性状	白色のフィルムコーティング錠である	3	適合	適合	適合	適合
確認試験(1)、(2)	(1)、(2)の定性反応を示す	3	適合	適合	適合	適合
溶出性	30分間の溶出率が80%以上	3 [*] (6ベッセル)	適合 (n=3)	適合 (n=1)	適合 (n=1)	適合 (n=3)
純度試験	試料溶液のリスベリドン以外のピーク面積は、標準溶液のリスベリドンのピーク面積の1/2より大きくなく、試料溶液のリスベリドン以外のピークの合計面積は、標準溶液のリスベリドンのピーク面積より大きくない	3	-	-	-	適合

*1、3か月後は試料数は1のみで測定

考察

最終包装製品を用いた加速試験(40℃、相対湿度75%、6か月)の結果、リスベリドン錠2mg「NP」は通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。